

ま じ め に も の づ く り

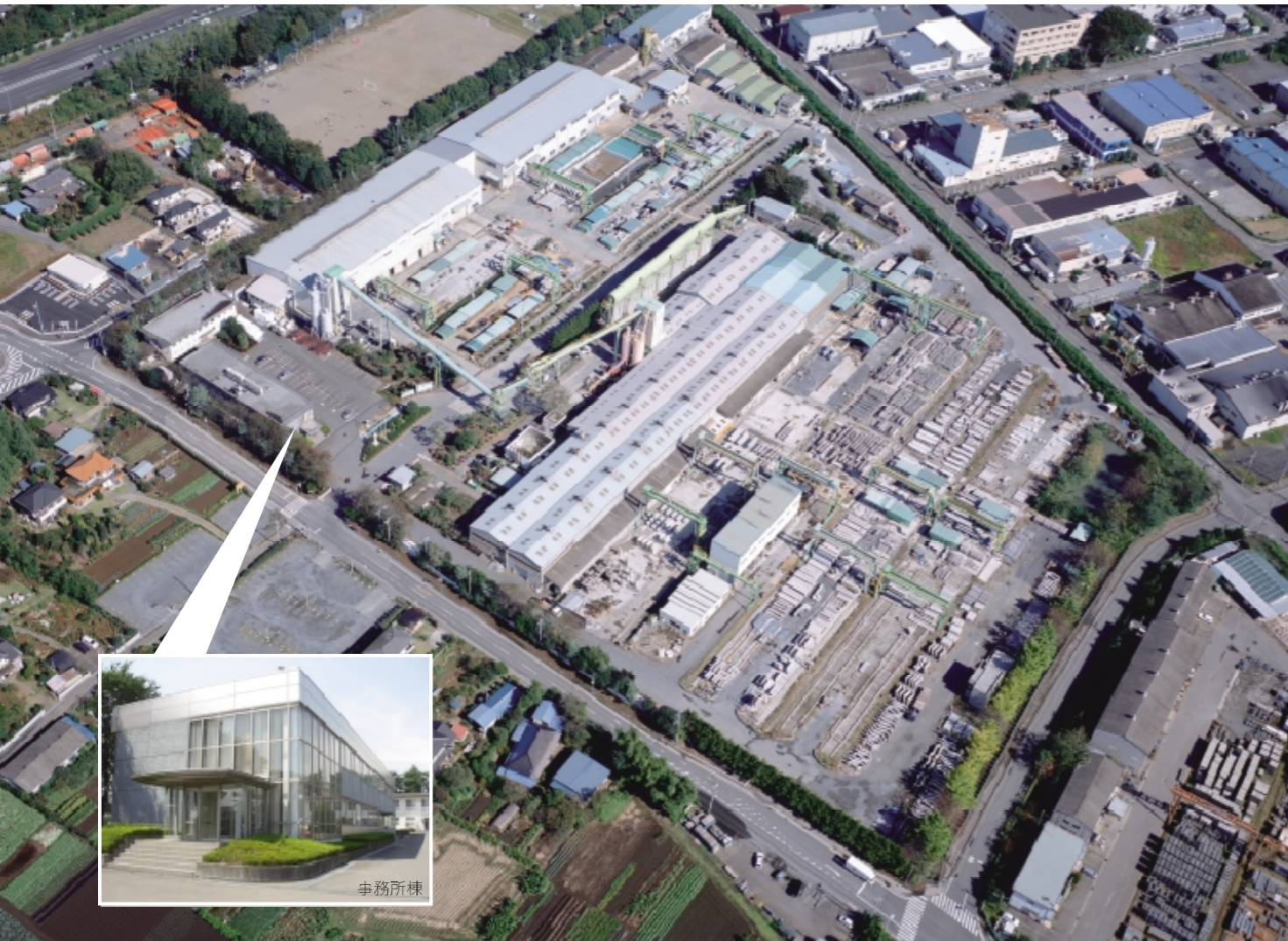


FUJIMI
KOKEN
Co., Ltd



c o m p a n y p r o f i l e





- 1969年——— フジミ工研株式会社を設立
本社を東京都千代田区富士見、工場を茨城県取手市に開設
コンクリートセグメントの製造・販売を開始
- 1973年——— 日本住宅公団 PC 部材製造適格工場の認定を取得／製造・販売を開始
- 1974年——— 埼玉県比企郡滑川町に滑川工場を開設
- 1975年——— 日本 RC セグメント工業会加盟
- 1976年——— ㈱日本下水道協会認定工場を取得（第 41102 号）
- 1978年——— 滑川工場を増設し取手工場を廃止
- 1987年——— FM（OA フロア）工場新設、製造・販売を開始
- 1988年——— セグメント DOT 工法協会加盟
- 1989年——— カイザー床板・建築用 PCa 部材の設計・製造・販売を開始
- 1990年——— 本社現住所に移転
- 1991年——— 建築 PCa 工場を新設
㈱プレハブ建築業協会加盟
セグメント多円形シールド工法協会加盟
- 1992年——— 大型コンクリートセグメント工場を新設
SEED フォームの製造・販売を開始
- 1995年——— 大型プレキャスト共同溝の製造・販売を開始
- 1996年——— ㈱プレハブ建築協会 PC 部材品質認定工場（N 認定）の認定取得
日本 SEED フォーム技術研究会を設立
ISO9001 を認証取得
- 1997年——— ㈱土木研究センターにおいて SEED フォーム技術審査証明取得
- 1998年——— デミング賞実施賞受賞
- 2000年——— ハーフ P ca ボイドスラブ協議会加盟
- 2008年——— ㈱プレハブ建築協会 PC 部材品質認定工場（H 認定）の認定取得
- 2010年——— 関東地方発明表彰東京都知事賞受賞（シールドトンネル用 RC セグメントの締結具）
- 2011年——— ㈱土木研究センターにおいて SEED フォーム技術審査証明の内容変更、更新
- 2012年——— オープンシールド協会、日本 PC ボックスカルバート製品協会加盟

技術は不可能を可能にする。「まじめにものづくり」の技術者集団、フジミ工研です。



コンクリート製造設備



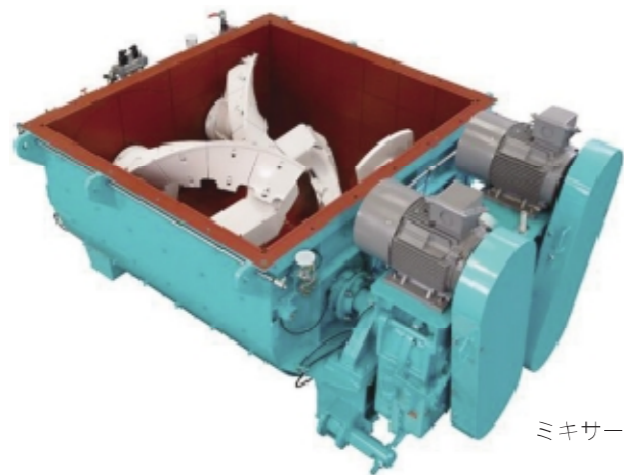
■第1バッチャープラント
練り混ぜ設備
二軸型強制練ミキサー1.7m³ 1基

原料貯蔵設備
セメント 鋼製サイロ 100t 1基
セメント 鋼製サイロ 50t 2基
混和剤 4kl×2基、2.5kl×1基



■第2バッチャープラント
練り混ぜ設備
二軸型強制練ミキサー 2.3m³ 1基

原料貯蔵設備
セメント 鋼製サイロ 150t (75+75) 1基
セメント 鋼製サイロ 100t 1基
セメント 鋼製サイロ 50t 2基
混和剤 14kl×1基、6kl×1基、4kl×2基



ミキサー

■ジクロスミキサーの採用

高強度コンクリートや硬練りのセグメント用コンクリートの配合など、幅広い配合の練混ぜ性能に優れた最新のミキサーを採用しています。ジクロス型ミキサーを採用することで、パドル型ミキサーに比べて練り混ぜ材料の分散性を向上させ、コンクリートの品質のばらつきを小さくし管理を徹底しています。

水中養生槽

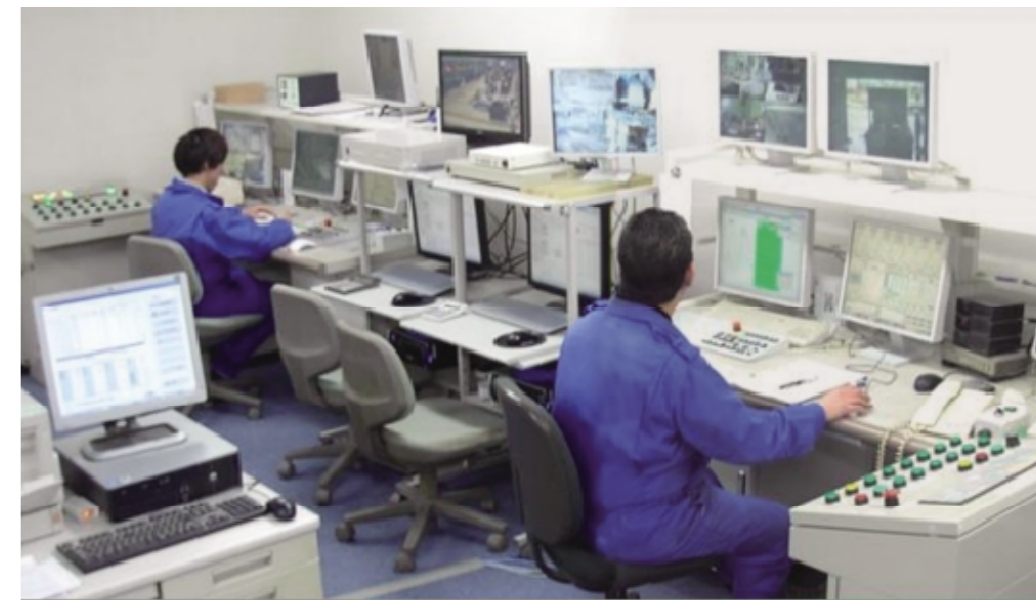
型枠搬送設備

開閉式試験ピット



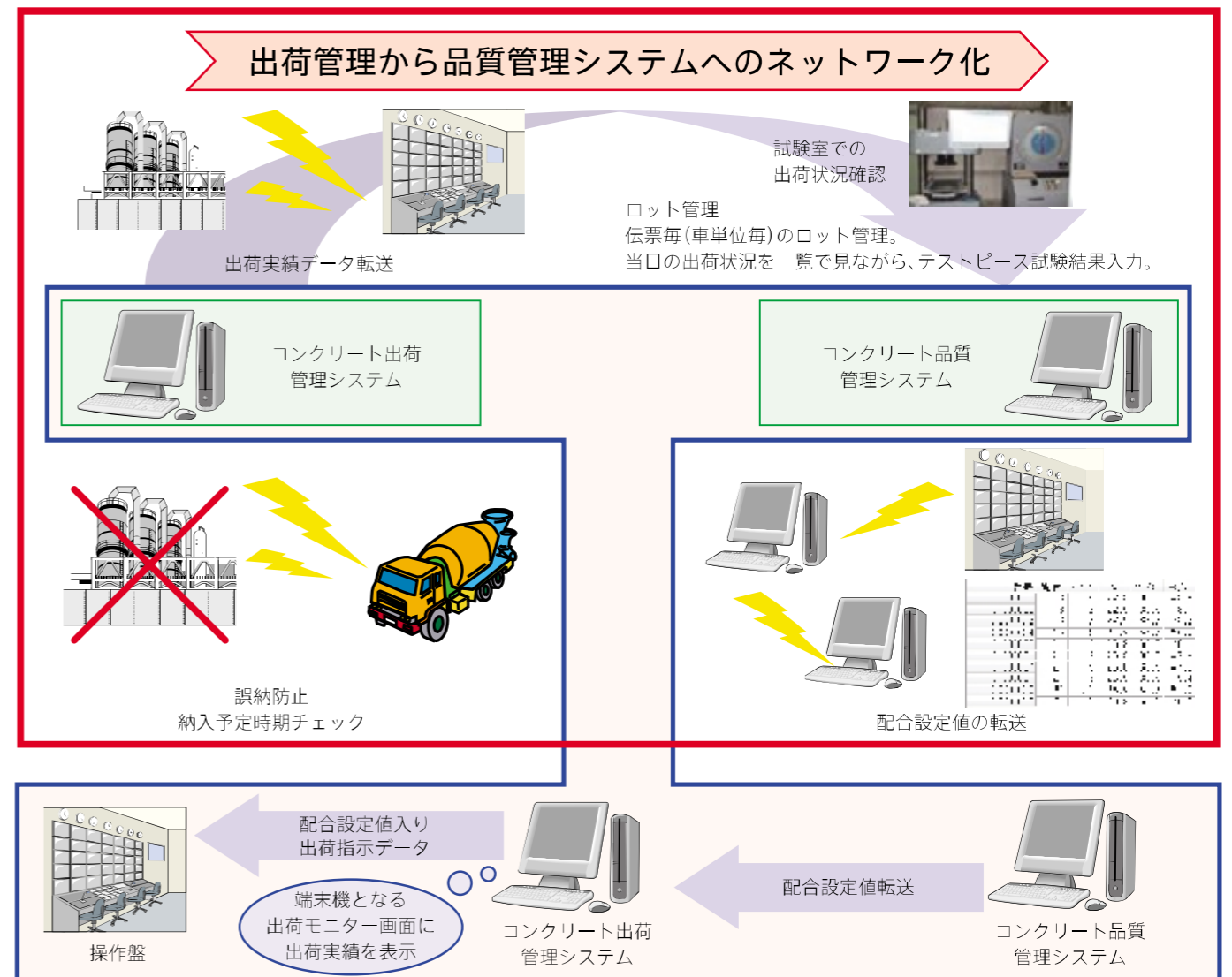
品質管理

コンクリートの出荷管理（製造）から品質管理（検査・試験）まで一元的にネットワークを介して工場製品管理することによって高品質な製品を供給しています。また、製品毎のトレーサビリティが確保された品質管理システムを構築しています。

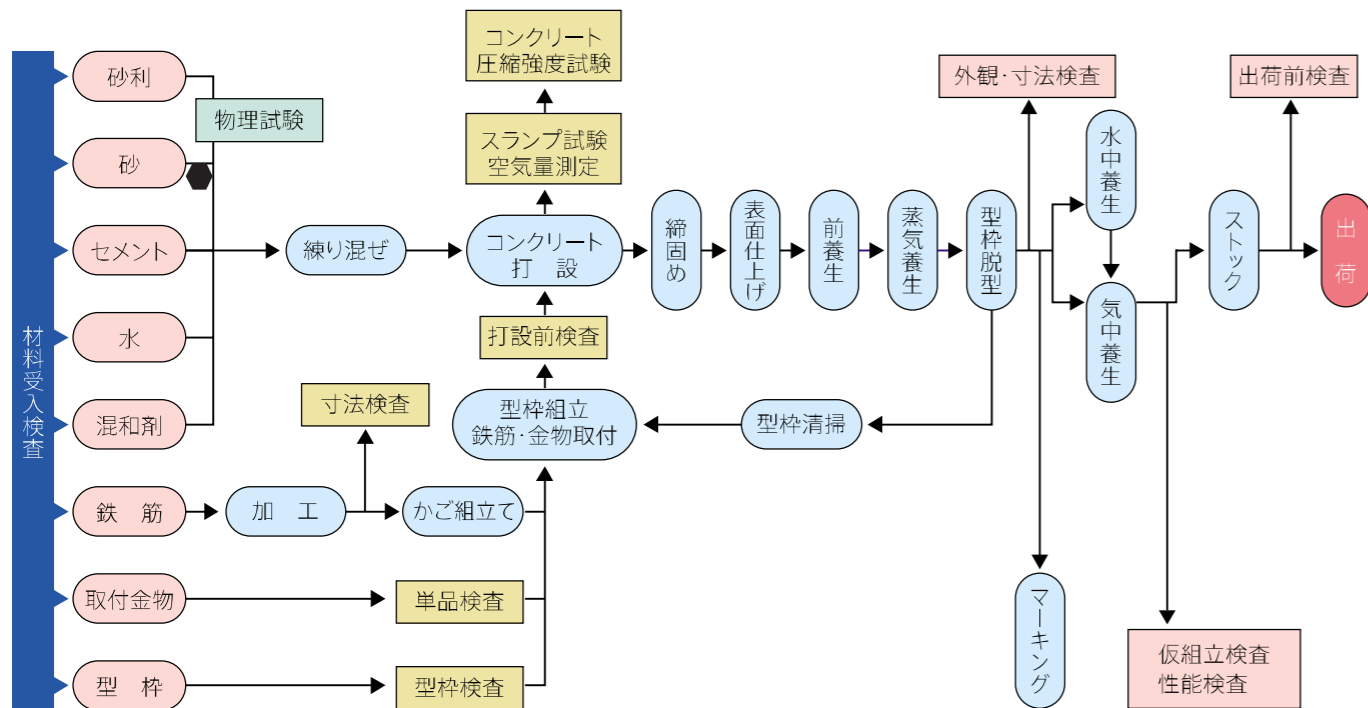


中央管理室

トレーサビリティが確保された品質管理システム



セグメント製造工程



試験検査工程



各種試験



あらゆる角度から厳しいチェック
 セグメント製品の単体曲げ試験、継手曲げ試験、吊り手金具引抜強度試験、ジャッキ推力試験、水平仮組試験など各種性能試験を実施し品質管理を徹底しています。



セグメント継手技術

NETIS 登録No. KT-110061-A

■関東地方発明表彰 東京都知事賞

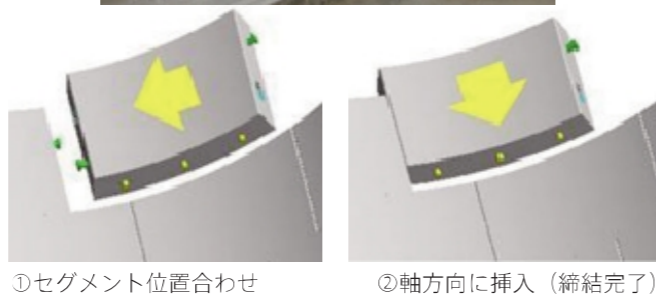
スライドコッター継手が（社）発明協会主催の「平成22年度 関東地方発明表彰」において「シールドトンネル用 RC セグメントの締結具」(特許第 4439131 号)の名称で東京都知事賞を受賞しました。



継手金物の種類

継手位置	名称	形状
セグメント継手	コッター継手	
リング継手	クイックジョイント	

セグメント組立手順



技術（工法）の特徴

■組立作業の高速化

セグメントの位置決め及び締結動作が簡素化されることで組立作業の平易化かつ高速化を実現しました。
コッター継手：セグメントの位置決めとセグメント継手、リング継手を同時に締結できるため、組立時間の大幅な短縮を可能としました。

■品質の向上

セグメントの断面欠損が小さいことから配筋が有利であり、セグメント本体に弱点を持ちません。

■トンネル内面の平滑化の対応

コッター継手：穴埋め工が不要です（継手金物のトンネル内面への露出は一切無し）。

■継手締結の安全性の向上

セグメント組立作業において、高所作業、狭隘作業がボルト継手に比べ少なく、継手締結の安全性が向上します。

関連技術 SEED フォーム

NETIS 登録No. KK-990002-A

■SEED フォームとは

SEED フォームは高強度モルタルにビニロンファイバーを補強材として混入した高耐久性埋没設計枠です。

SEED フォーム背面は目粗し処理されており、後打ちコンクリートとの一体性が確保され、本体構造物の一部として適用できます。



■SEED フォームの特徴

①工程短縮…型枠脱型・コンクリート養生の省略より工程を短縮できます。

②耐久性の向上…中性化、塩分浸透などに対する抵抗性高く、構造物の耐久性が向上します。



シールドトンネル二次元覆工型枠への適用



シールドトンネル立坑覆工型枠への適用





下水道事業団
東京都勝島ポンプ所流入管渠工事
外径：10,100
桁高：400
セグメント幅：1,000
分割数：8
スライドコッター、クイックジョイント採用



川崎市建設局
大師河原貯留管その2工事
外径：6,000
桁高：250
セグメント幅：1,200
分割数：6

東京都下水道局
北多摩一号水再生センター・南多摩水再生センター間連絡管工事その2工事
外径：3,900
桁高：200
セグメント幅：1,200
分割数：6
スライドコッター、クイックジョイント採用

東京地下鉄株式会社
13号線南池袋B線工区土木工事
外径：6,600、8,000
桁高：320、350
セグメント幅：1,600(1,400)、1,600
分割数：6、7
スライドコッター、クイックジョイント採用



日本鉄道建設公団
常新、三ノ輪T他1
外径：10,000
桁高：400
セグメント幅：1,500
分割数：8

名古屋市交通局
高速鉄道第4号線八事北工区土木工事
外径：6,300×10,900
桁高：300
セグメント幅：1,000
分割数：11

北陸電力株式会社
志賀原子力発電所第2号機放水路工事
外径：7,520
桁高：350
セグメント幅：1,200
分割数：7



首都高速道路公団
SJ43工区(1-2)トンネル工事
外径：11,900
桁高：400
セグメント幅：1,500
分割数：10



建築用 PCa コンクリートの製造は、定置式の定盤（ベッド）に型枠をセットし各工程が進んでいきます。

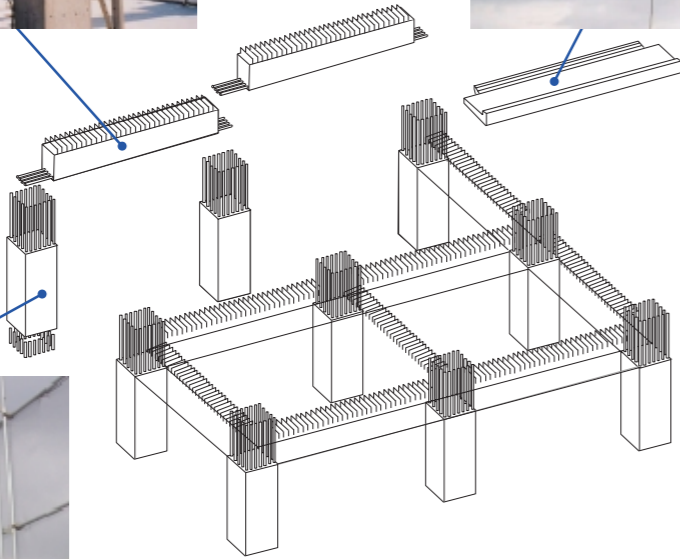
梁

継手位置などの違いによる様々な形状の梁に対応しております。



バルコニー

バルコニーや外廊下などの片持ちスラブには、ハーフ PCa 床板が採用されています。



柱

スラブ上端から下端までをプレキャスト化し、スリーブジョイントで上下階の柱を一体化します。

階段

最も手間のかかる階段をプレキャスト化することにより現場施工の合理化を図ることができます。中高層住宅の外部階段には壁柱と段床を一体とした製品により現場での揚重回数やジョイント数を低減します。超高層住宅の内部階段にも多く採用されています。

その他の製品

建物外観に意匠性を求められるマリオンや庇などにも多く採用されています。

1 鉄筋組立



3 鉄筋セット



5 左官仕上げ



7 製品寸法検査



2 型枠組立



4 コンクリート打設



6 脱型



8 ストック



製造実績

当社は多様なプレキャスト部材を豊富な経験と実績で迅速に対応いたします。



THE TOKYO TOWERS
東京都中央区



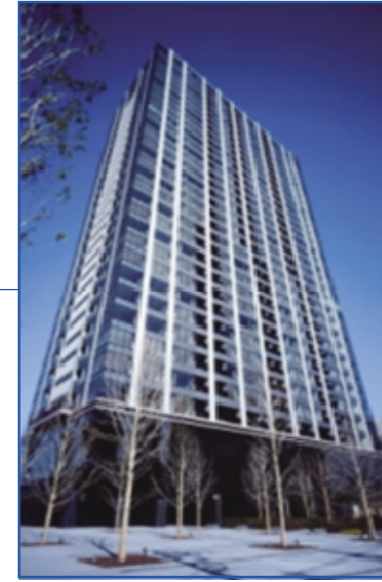
ガレリオグランデ
東京都江東区



MMTOWERS
神奈川県横浜市西区



THE OMIYA TOWERS
埼玉県さいたま市大宮区



シティタワー有明
東京都江東区



ファミール月島
グランイーストタワー
東京都中央区



新杉田駅前地区市街地
再開発ビル
神奈川県横浜市磯子区



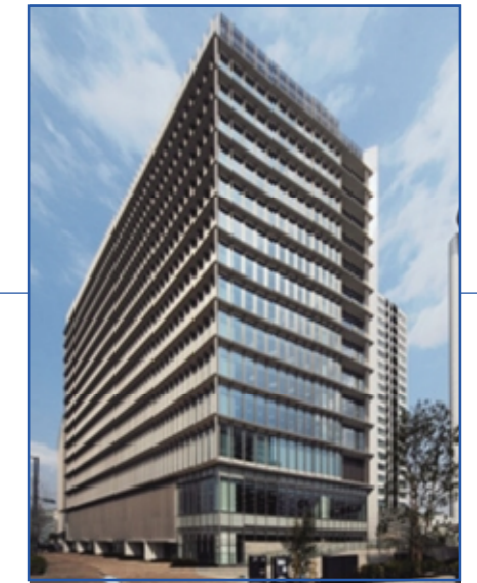
SOHO
東京都江東区



オルトヨコハマ
神奈川県横浜市神奈川区



町屋駅前南地区
第一種市街地再開発ビル
東京都荒川区



武蔵小杉駅前ビル
神奈川県川崎市



フジミ互研株式会社

商号：フジミ互研株式会社

本社：〒179-0075 東京都練馬区高松5-8-20 (J.CITY14階)

TEL.03-6913-4330 (代表) FAX.03-5923-0231

工場：埼玉県比企郡滑川町月輪1576-1

TEL.0493-56-2711 (代表) FAX.0493-56-4686

設立：1969年5月1日

敷地面積：75,000㎡ 延床面積13,600㎡

URL <http://www.f-koken.co.jp>



NAMEGAWA FACTORY

